保育所入所申込補助調査票

申込児童	ふりがな 氏 名		生年月	日	年 齢 (R8.4.1現在)				
※ <u>1人につき1枚</u> 提出してください		R	年	月 日	歳	か月			
入所に関する	父の連絡先	;		母の連絡先					
問い合わせ先									
保育所への	主たる送迎者氏名	児童との続柄は		送り:	送迎時間 分 □ 自宅から				
送迎方法等				送り: 迎え:	ガ □ 目毛から 分 □ 職場から				
田士の伊本山田	□ 同居家族が保育 (□ 父 □ 母 □ 祖父 □ 祖母等) □ 別居の祖父母等が保育								
現在の保育状況 	□ 保育所に入所中 (保育所) □ 幼稚園に入所中 (幼稚園) □ こども園に入所中 ども園) □ −時保育を利用中 保育所)								
※該当9 る頃日に20 ※必要事項を記入	□ 事業所内保育所、認可外保育所に入所中 (保育所)								
	□ その他(区 分 同居・別居等	 住 所		年齢区分	就労等の物				
	祖口同居口別居			□ 65歳以上 □	就労□障がい□	無職 □ 病気			
祖父母の状況	文 文 □ 死亡 □ 離別 方 切 □ 同居 □ 別居				要介護 □ その他				
※該当に☑	方 祖 □ 同居 □ 別居 □ 日 □ 死亡 □ 離別		-		就労 □ 障がい □ 要介護 □ その他				
※必要事項を記入	祖口同居口別居				就労□障がい□				
	母 父 □ 死亡 □ 離別 方 祖 □ 同居 □ 別居				要介護 □ その他 就労 □ 障がい □				
	母 □ 死亡 □ 離別			」 65歳未満 □	要介護 🗆 その他				
※祖父母の年齢は、申込	児童さんの入所月初日現在(4		R8. 4. 1現a	在)を記入し	てください。				
決定できなかった	□ 翌月以降も継続 して選考を希望する。 □ 入所申込を取り下げる。								
場合の申込の取扱い ※該当に☑	※入所申込をされても、定員を超える場合など、保育の必要性があっても入所決定できないことがありますので、ご了承願います。								
	□ 家庭等 [□ 父 □ 母 □ 祖父母 □ その他 () 〕 3保育する予定								
決定できなかった 場合の児童の保育	□ 一時保育 (保育所)を利用する予 日本								
※該当に☑	□ 育児休業を延長する予定								
	□ その他(□ 同時期に同じ保育所での決定のみを希望する。(それ以外の決定は希望しない。)								
兄弟姉妹同時申込 の場合の入所希望	□ 同時期に決定できなくてもいいので、とにかく同じ保育所を希望する。(同じ保育所最優先)								
※該当に 図 ※兄弟姉妹同時入所でない	┃ □ 同時期に決定できれば、兄弟姉妹別の保育所でもよい。(同時期最優先) ┃ □ 決定時期が異なり、かつ、兄弟姉妹が別の保育所でもよい。(入所最優先)								
場合は記入不要	□								
第3子以降の状況 ※該当に☑	申込児童が雲南市独自制度の ※保護者が現に養育している					世帯のう			
	ち、申込児童が3人目以降の								
	□ 対象である □ 対	対象でない							
土曜日の家庭保育 ※該当に☑	□ 就労または疾病等のため	家庭保育できな	い 🗆	家庭保育でき	· る				
土曜日の保育所利用 ※該当に☑	□ 利用する・土曜減免は適用されません。								
	※土曜日の利用状況については、入園(所)申込書の「土曜保育の利用」欄にご記入ください。 ※就労を要件とする場合、原則、父母ともに土曜日の就労がない場合は土曜保育は利用できません。								
	□ 利用しない ・土曜減免該当となります。別途土曜減免申請(取下げ申出)書を提出してください。								

保育所入所申込補助調査票

記入例

申込児童	ふりがな 氏 名		生年月	目	年 齢 (R8.4.1現在)					
※ <u>1人につき1枚</u> 提出してください	うんなん さくら 雲南 桜	R >	* 年 *	月 * 日	0 歳	10 か月				
<u> </u>										
入所に関する	父の連絡先									
問い合わせ先	***-****									
保育所への 送迎方法等	主たる送迎者氏名	児童との続柄	送迎方法		送迎時間					
	雲南 銅鐸	*	車	送り: 迎え:	分 □ 自宅かり					
	L ☑ 同居家族が保育 (□ 2		L] 祖父 □	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	73 432 5376					
現在の保育状況	□ 保育所に入所中(保育所) □ 幼稚園 父方・母方それぞれの祖父母									
V=+V+7표모/-D	□ こども園に入所中 ども園) □ -時保育 (申込児童からみた)の状況									
※該当する項目に☑ ※必要事項を記入	□ 事業所内保育所、認可外保育所に入所中 (について、記入してください。									
WE X TO YOUR THE PARTY OF THE P	□その他(
	区分同居・別居等	住 克	f _	2000分	就労等の)状況				
	祖望同居□別居			2 65歳以上 □	 就労 □ 障がい [□ 無職 □ 病気				
	父 父 □ 死亡 □ 離別 雲	南市***町*	k * *		要介護 □ その他					
祖父母の状況	方 妇 园居 □ 別居				就労 □ 障がい □					
※該当に☑	□ □ □ □ 平□ □ 平□ □ 平□ □ 平□ □ 平□ □ □ □ □	南市***町*	*** [□ 65歳未満 □	要介護 □ その個	也 ()				
※必要事項を記入	祖口同居区別居	*市***町*	S	☑ 65歳以上 □	就労 🗆 障がい 🛭	□無職 □ 病気				
	母 爻 □ 死亡 □ 離別	т пр т т т шj л	[□ 65歳未満 □	要介護 □ その個	也 ()				
	方 祖 □ 同居 ☑ 別居 ※	*市***町*	k * *	☑ 65歳以上 □	就労 🗆 障がい 🛚	□ 無職 □ 病気				
	┃ ┃] [要介護 □ その他	也 ()				
※祖父母の年齢は、申込児童さんの入所月初日現在(4月入所であればR8.4.1現在)を記入してください。										
決定できなかった	☑ 翌月以降も継続 して選考を希望する。									
場合の申込の取扱い	□ 入所申込を取り下げる。 ※入所申込をされても、定員を超える場合など、保育の必要性>>									
※該当に☑ 	がありますので、ご了承願います。									
	□ 家庭等〔□ 父 □ 母 □ 祖父母 □ その他 (入所出来ない場合、入所希望									
決定できなかった	□ 一時保育 (保育所)を利用する予 月の翌月以降の選考の継続希 切について 同なしてください									
場合の児童の保育 ※該当に☑	□ 認可外保育所 (保育所)を利用す 望について、☑をしてください。									
\ \mathread \mathread \ \mathread \mathread \mathread \mathread \mathread \mathread \ \mathread \ \mathread \	☑ 育児休業を延長する予定									
	□ その他 () □ 同時期に同じ保育所での決定のみを希望する。 (それ以外の決定は希望しない。)									
兄弟姉妹同時申込	□ 同時期に決定できなくてもいいので、とにかく同じ保育所を希望する。(同じ保育所最優先)									
の場合の入所希望 ※該当に☑	□ 同時期に決定できれば、兄弟姉妹別の保育所でもよい。(同時期最優先)									
※兄弟姉妹同時入所でない 場合は記入不要	□ 決定時期が異なり、かつ、兄弟姉妹が別って育所でもよい。 (入所最優先)									
	口その他(
	申込児童が雲南市独自制度の				申込の場合の	、時期・				
第3子以降の状況 ※該当に☑	※保護者が現に養育している18歳未満(H19.4.2以降生まれ) 保育所・入所等の優先希望 ち、申込児童が3人目以降の場合									
	を記入してください。									
	┃□ 対象である	対象でない しょうしょう								
					_					
※該当に☑	☑ 就労または疾病等のため家庭保育できない □ 家庭保育できる									
土曜日の保育所利用 ※該当に☑	☑ 利用する ・土曜減免は適用されません。 									
	※土曜日の利用状況については、入園(所)申込書の「土曜保育の利用」欄にご記入ください。 ※就労を要件とする場合、原則、父母ともに土曜日の就労がない場合は土曜保育は利用できません。									
	次航光を要件とする場合、原則、文母ともに工唯日の航光がない場合は工唯保育は利用できません。 □ 利用しない ・土曜滅免該当となります。別途土曜滅免申請(取下げ申出)書を提出してください。									
	山 利用しない・工曜减免該	ヨとなります。	州 迹工唯减第	と中萌 (以下げ)	₽□ノ責を提出し	ノしくにさい。				